

アナログバックアップ

MS690

取扱説明書

文書番号 MQPDK-101116-4

Rev.1.0



この度は、MTT 製品をご採用いただき、誠に有難うございます。
現品をお受け取りになりましたら、まず、本機の仕様をご注文通り
のものであることを、現品の表示ラベルの記載でご確認下さい。万
一、仕様の誤りや、輸送上、その他の原因による損傷などが発見さ
れました場合には、速やかに、弊社営業所またはお買い求め先にご
連絡下さいますようお願い申し上げます。
弊社製品はすべて、厳格な品質管理基準に基づいて製造されてお
りますので、安心の上、お使いいただけるものと存じます。

1. はじめに

本機を正しくお使いいただくために、この「取扱説明書」をよくお
読みください。またご使用後は本書を必ず保管し、必要に応じて参
照してください。製品仕様書も合わせてご参照ください。

2. 安全にご使用いただくために

本機の使用にあたっては下記の安全注意事項を必ずお守りください。
以下の注意に反した使用により生じた傷害については、当社は責任
と保証を負いかねます。

 警告	この表示の記載内容を守らないと、火災・感電などにより人が死亡または重傷を負う可能性があります。
 注意	この表示の記載内容を守らないと、感電・その他の事故により人が障害を負ったり物的損害を招く可能性があります。

警告

本機への配線は端子台に対して行い、配線・離線は必ず電源が供給されていないことを確認して行ってください。これを守らないと感電する恐れがあります。

本機を分解、改造をしないでください。これを守らないと、火災、感電のおそれがあります。

万一、異物（金属片、水、液体）が本機の内部に入った場合は、すぐに電源供給を停止し、販売店または当社までご連絡ください。

運送機器、通信機器、発電制御機器、医療機器など高度の信頼性・安全性が求められる用途で使用する場合は、組込まれるシステム装置全般として、誤動作防止設計などの安全設計を施す必要があります。

可燃性ガスや粉塵のあるところでは使用しないでください。これを守らないと爆発のおそれがあります。

設置した変換器の付近、及び下方に燃えるものを置かないでください。

注意

本機は仕様に記載された使用条件の範囲内で使用してください。これを守らないと、火災や故障の原因となることがあります。

温度変化が急激で結露するような場所での使用はお避けください。これを守らないと故障のおそれがあります。

腐食性ガスのある場所や薬品が付着する場所での使用および保管は避けてください。

取付や結線等は、安全のため、制御盤組立技術者、計装工事、電気工事などの専門の技術者を有する人が行ってください。

3. ご使用上の注意

機器の備えているすべての性能を満足させるために下記の注意事項をお守りください。下記の注意事項に反したご使用方法をされた場合、機器の性能が損なわれる可能性があります。

取扱について

精密機器のため、落としたり放り投げたりしないでください。

電子部品を使用していますので、水をかけたり・水に浸けたり・結露する場所に設置しないでください。

直射日光の当る場所や、高温、粉塵、湿気もしくは振動の多いところで保管及び設置は避けてください。

設置について

屋内に設置してください。

「5. 取り付け、取り外し」を参照し壁取り付けを行ってください。

使用温度範囲：0～55、使用湿度範囲：35～90%RH、高度：2000m 以下でご使用ください。

配線について

配線は「6. 端子接続図」を参照し、端子台に対して行ってください。ネジ締め付けトルク：0.8～1[N・m] 推奨値

配線用導線には、可とう性に優れているより線を使用してください。

導体公称断面積：推奨 0.5～2.0mm²

端子台に接続する導体の末端には、絶縁被覆付の圧着端子を使用してください。絶縁被覆がないと、短絡や感電するおそれがあります。圧着端子の厚さは 0.7～1.0mm を推奨いたします。

1 つの端子ネジに対して接続する圧着端子は 2 つを限度としてください。また、2 つ接続する場合の圧着端子厚は 0.8mm 以下にしてください。

性能を満足させるために

ノイズ等の影響を減らすため入出力配線を電源線と同一結束・同一ダクト内で使用することはさけ、できるだけ離して配線(目安として200mm以上)してください。

モーター、大型トランスなどの磁界や電磁波が発生する機器の近傍に、本機の信号線を配線することは避けてください。止むを得ない場合は、シールド線を使用する等のノイズ対策を行ってください。

本機に接続するセンサ、及び機器は本機の入出力インピーダンスを考慮したものをご使用ください。(製品仕様につきましては「4.概要」、または仕様書を参照してください。

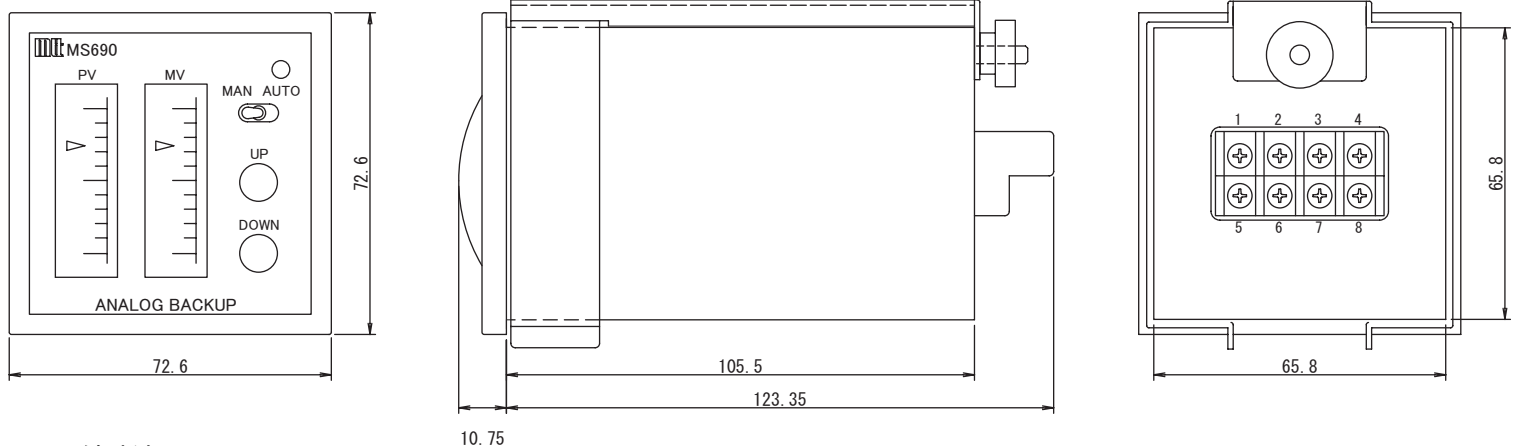
4. 概要

アナログバックアップ MS690 は、アナログメモリ MS3766H と組み合わせて使用します。測定値 (PV) 及び操作出力値 (MV) のアナログ指示を行うと同時に、UP/DOWN スイッチで出力信号の手動操作を行うバックアップ用計器です。

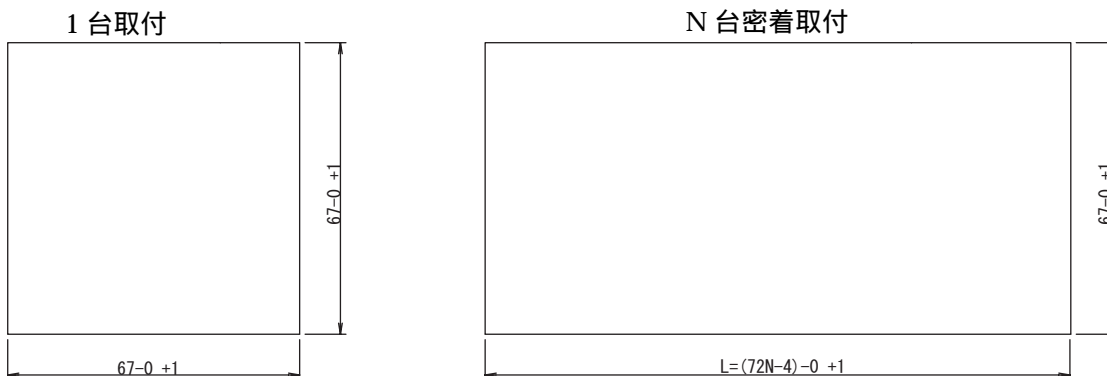
製品仕様

入力信号	4-20mADC
入力抵抗	10 以下
入力許容電圧	連続過負荷 : 24mADC 2時間 短時間過負荷 : 200mADC 0.5秒
アナログ指示計	測定値 (PV) 及び操作出力 (MV)
アナログ指示計精度	$\pm 2.5\%/F.S.$ (25 ± 5 にて)
手動操作	AUTO/MANUAL トグルスイッチ AUTO時: 接点短絡 (入力追従、LED点灯) MANUAL時: 接点開放 (ホールド) UP/DOWN 操作 押しボタンスイッチ 粗調時: 20s/F.S. 微調時: 0.5%F.S./1PUSH

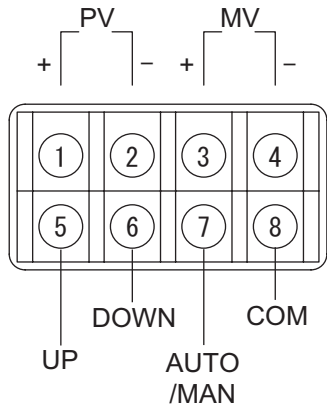
5. 外形寸法図



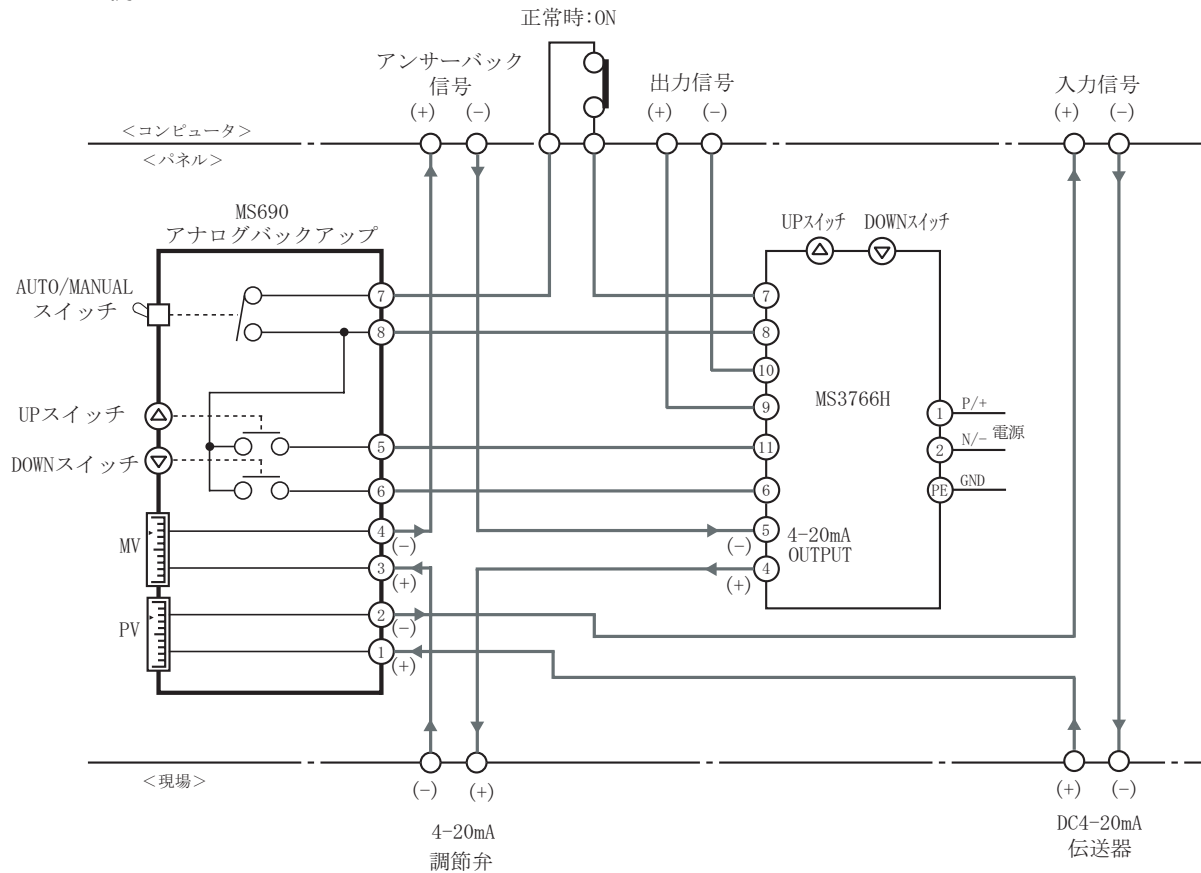
取付寸法図



6. 端子配列



7. アプリケーション例



8. 操作方法

AUTO/MANUAL スイッチを AUTO にすると、アンサーバック信号は出力信号に追従します。
 AUTO/MANUAL スイッチを MANUAL にすると、アンサーバック信号がホールドされます。
 ホールド時のみ、UP スイッチ、DOWN スイッチでアンサーバック信号の増減が可能です。
 また、このとき MS3766H 側の UP、DOWN スイッチでも増減の操作が可能です。
 尚、UP スイッチ、DOWN スイッチを押し続けることにより 20sec/FS の速度で信号が変化します。

注意) UP、DOWN スイッチを同時に押し続けると寿命劣化の原因となりますので避けてください。

9. 保守点検

2年に一度位の程度で特性や設定に異常がないか確認してください。

10. 保証期間と保証範囲

〔保証期間〕

納入品の保証期間は、ご注文主のご指定場所に納入後1年といたします。

〔製品保証について〕

- 1) 製品の保証は、部品と構造上及び性能が当社の製品仕様に適合していることを、保証いたします。
- 2) 適正な品質マネジメントシステムと品質管理のもとで、製品を出荷しておりますが当社の製品保証は、製品の動作、出力や表示が中断されないことや、エラーが皆無であることを保証するものではありません。
当社の保証は、製品の動作、出力又は表示に中断やエラーが発生した場合の、お客様の機器、及び第三者の機器への傷害、パフォーマンス（お客様の機器などへの安全、性能など）に関連した傷害に対する保証や損害に対しては一切応じかねます。
- 3) 保証期間中、取扱説明書に順じ当社が不具合の認めた製品を保証期間中に手直し又は交換を致します。
- 4) 当社の保証は、以下に起因する不適合には適用されません。
不適切、不完全な保守、校正による場合
故障の原因が納入品以外の事由による場合
弊社以外の改造、または修理による場合
その他、天災、災害などで当社の責にあらざる場合